

国境を越えた観光地域

—— ツークシュピッツェ観光空間 ——

山田 徹 雄

Bayerischer und Tiroler Tourismusraum Zugspitze

Tetsuo YAMADA

「ガルミッシュから二人はグライナウを経てバーダー湖までハイキングした。それからアイプ湖へ。…日曜日の朝、二人はさらに進んだ。エアヴァルトへ。そしてレーアモースへ。ツークシュピッツェが白銀に輝いていた。農家の人たちが地元の服装をして教会から出てきた。…その後、ラズベリーの茂みとひらひら舞う蝶の間を抜けてアイプ湖へ下っていった。カウベルの音が午後の始まりを告げた。ツークシュピッツェ鉄道が天に向かってのろろと進むのが見えた。」(エーリッヒ・ケストナー『ふたりのロッテ』、原典 Kästner, E., *Das doppelte Lottchen*, 160. Auflage, Hamburg, 2010, p. 100-101 筆者訳)

要 旨：ドイツ・バイエルン州からオーストリア・チロル州地域へと連なるツークシュピッツェ周辺地域を「バイエルン・チロル・ツークシュピッツェ観光空間」と名付け、バイエルン州側とチロル州側のデータを分析し、国境を越えた地域の観光動向を明らかにした。当該地域は地形的にも、従って観光目的においても、また観光客類型においても連続した空間であることが明らかとなった。

キーワード：バイエルン州、チロル州、観光共同体、観光連合、バイエリッシェ・ツークシュピッツェ鉄道、ティローラー・ツークシュピッツェ鉄道、エウレギオ

はじめに

ドイツのバイエルン州とオーストリアのチロル州の州境領域には、ツークシュピッツェが聳え、その山頂にはかつてドイツとオーストリアの国境税関が存在していた。その山頂を見渡す地域には、スキー、登山などの観光空間が広がっている。この地域を「バイエルン・チロル・ツークシュピッツェ観光空間」(Bayerischer und Tiroler Tourismusraum Zugspitze) と名付け、バイエルン州側とチロル州側のデータを分析し、国境を越えた地域の観光動向を明らかにする⁽¹⁾。

バイエルン側では、地域自治体によって、ツークシュピッツェ地域観光共同体 (Tourismusgemeinschaft Zugspitzregion) が形成され、チロル側には観光連合 (Tourismusverband) としてチロル・ツークシュピッツェ・アリーナ (Tiroler Zugspitzarena) が形成されている。

また、この地域は、エウレギオ・ツークシュピッツェ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデル (Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel) と重なる部分が多い。

なお、Zugspitze の表記は、単独で用いられる場合は、「ツークシュピッツェ」であるが、合成語では、例えば「ツークシュピッツェ鉄道」(Zugspitzbahn) のように「ツークシュピッツ」となる⁽²⁾。

1. バイエルンのツークシュピッツェ観光空間

1-1. オーバーバイエルンにおける観光地域

ミュンヘン・オーバーバイエルンには [表1] のような観光地域 (Tourismusregion) がある。このなかでは、都市観光の中心である州都ミュンヘンおよびその周辺地域が最も多くの観光客を集め、ミュンヘン・オーバーバイエルン全体の宿泊者の半数以上を占める。この地域と「オーバーバイエルンの都市」(Oberbayerns Städte) は、平均宿泊期間が短く、都市型観光の特徴を有している⁽³⁾。

これに対して、ツークシュピッツ地域 (Zugspitz-Region)、ベルヒテスガーデナー・ラント (Berchtesgadener Land)、キムガウ (Chiemgau)、キムゼー＝アルペンラント (Chimsee-Alpenland) などの自然景勝地においては、平均宿泊日数がより多い⁽⁴⁾。

ツークシュピッツ地域は、年間744,236人の宿泊者を集め、宿泊件数は2,734,172件に上り、都市およびその周辺の観光以外で最も観光客を集めている。平均宿泊期間は都市観光地を大幅に上回る3.7泊に達している。

表1 ミュンヘン・オーバーバイエルンの観光地域 (Tourismusregion) 別宿泊客数 (2011年度、キャンプ場を含む)

観光地域	宿泊客数	宿泊件数	平均宿泊数
Landeshauptstadt München	5,931,052	11,738,112	2.0
Münchner Umland	2,296,573	4,140,276	1.8
Oberbayerns Städte	397,853	743,235	1.9
Ammersee-Lech	114,065	264,106	2.3
Starnberger Fünf-See-Land	266,407	657,623	2.5
Pfaffenwinkel	156,549	537,962	3.4
Zugspitz-Region	744,236	2,734,172	3.7
Tölzer Land	339,468	1,036,981	3.1
Alpenregion Tegernsee Schliersee	600,212	1,993,198	3.3
Ebersberger Grünes Land	160,380	338,373	2.1
Inn-Salzach	187,526	406,058	2.2
Berchtesgadener Land	560,046	2,596,084	4.6
Chiemsee-Alpenland	729,962	2,305,550	3.2
Chiemgau	569,894	2,657,627	4.7
合計	13,054,222	32,149,357	2.5

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistische Berichte: Tourismus in Bayern Dezember und im Jahre 2011*, München, 2012/07/10, p. 7

1-2. ツークシュピッツ地域観光共同体 (Tourismusgemeinschaft Zugspitz-region)

ツークシュピッツ地域観光共同体は、ウーフィング、シュパーツェンハウゼン、リークゼーなどのミュンヘンの南方にある湖水地域であるダス・ブラウエ・ラント (Das Blaue Land) から南方向へ広がりを見せ、マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン、マルクト・ミッテンヴァルトを経てオーストリアとの国境に至る地域である。([図1] 参照)⁽⁵⁾

ツークシュピッツ地域観光共同体は、ツークシュピッツ地帯休暇地域 (Ferienregion Zugspitzland)、湖水地帯 (Das Blaue Land)、アマーガウア・アルペン (Ammergauer Alpen)、カルヴェンデル・アルペン世界 (Alpenwelt Karwendel) の各自自治体から構成され、それらの自治体は、海拔600m以上1,000m未満の地域にあり、南下するにつれて海拔があがる。人口ではマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンが最大であり、次いでマルクト・ムールナウ、マルクト・ミッテンヴァルト、オーバーアマーガウが多い。([表2] 参照)

収容ベッド数においては、マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン、マルクト・ミッテンヴァルト、オーバーアマーガウなど比較的規模の大きい自治体の収容力が大きいなかで、規模の小さい自治体であるグラйнаウの収容力の高さは異色である。同自治体はマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンとツークシュピッツェを結ぶ中間点に



図1 ツークシュピッツ地域観光共同体地図

(出所) Tourismusgemeinschaft Zugspitz-region, Die Zugspitz-Region im Überblick, in interrete sub: <http://www.zugspitz-region.de/index.shtml?aufeinenblick>, 01.10.2012

位置し、またツークシュピッツ村（Zugspitzdorf）という標語を掲げて観光広報活動を積極的に展開していることも影響しているであろう⁽⁶⁾。

表2 ツークシュピッツ地域観光共同体の自治体

ツークシュピッツ地域観光共同体の地域 上記地域に属す自治体	人 口	収容ベッド数	海 抜(m)
Ferienregion Zugspitzland			
Garmisch-Partenkirchen	26,178	9,000	700
Grainau	3,544	4,000	750
Ohlstadt	3,188	560	670
Farchant	3,729	1,100	700

Eschenlohe	1,591	404	636
Oberau	3,004	405	660
Das Blaue Land			
Uffing	2,985	350	660
Riegsee	1,163	220	700
Seehausen	2,491	600	670
Schwaigen-Grafenaschau	603	87	670
Spatzenhausen	752	85	680
Großweil	1,463	112	630
Gemeinde Eglfing	1,005		
Murnau	12,395	1,459	688
Ammergauer Alpen			
Oberammergau	5,125	2,700	843
Ettal	794	550	900
Unterammergau	1,471	500	840
Bad Bayersoien	1,153	1,150	812
Bad Kohlgrub	2,551	522	850
Saulgrub-Altenau	1,630	?	838
Ammergauer Alpen			
Alpenwelt Karwendel			
Mittenwald	7,428	5,400	913
Wallgau	1,400	1,800	868
Krün	1,950	2,100	875

(典拠) 人口については、Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Einwohnerzahlen am 31. Dezember 2011, 2012*, München に依拠した。収容ベッド数、海拔は Tourismusgemeinschaft Zugspitzregion, *Orte im Überblick*, in interrete sub: http://www.zugspitz-region.de/index.shtml?orte&_printversion, 23.08.2012による。

1-3. ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡

これらの自治体のうち、ヴァイルハイム＝シヨンガウ郡 (Lkr. Weilheim-Schongau) に属しているエグルフィンゲを除けば、その他は行政区域においてガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡に属している。同郡における観光客の宿泊者数を [表3] に示した。

これらの自治体のうちで、比較的規模の大きいのは、マルクト (Markt) であるガルミッシュ＝パルテンキルヘン、ムールナウ、ミッテンヴァルトである。宿泊者数では、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンが年間28万4千人に達し、他を引き離して大きな値を示す。次いでそれに隣接するグラйнаウ、近郊のクリューン、オーストリアとの国境に接するミッテンヴァルトが多数の宿泊者を集めている。その他、年間宿泊者が5万人を超えているのは、オーバーアマーガウである。国外からの観光客はオーバーアマーガウ (39.49%)、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン (27.10%) が比較的多数を占めているが、全体としてはドイツ国内からの旅行者が圧倒的多数である。なお、当該年度は、オーバーアマーガウの受難劇 (Passionsspiele) の開催年度ではない。

観光客の宿泊件数を基準にみても、上記の傾向はほとんど変化が見られない。([表4] 参照)

表3 ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡における観光客の内訳 (宿泊者数2011年)

	ドイツ国内から宿泊者	国外からの宿泊者	合計
Bad Bayersoien	11,829	923	12,752
Bad Kohlgrub	27,769	4,651	31,920
Eschenlohe	4,644	210	4,854
Ettal	22,790	5,290	28,080
Farchant	7,118	1,742	8,860
Garmisch-Partenkirchen M.	207,338	77,068	284,406

Grainau	70,370	9,692	80,062
Großwell			
Krün	67,481	8,311	75,792
Mittenwald, M.	47,951	5,675	53,626
Murnau a. Staffelsee, M.	34,784	5,288	40,072
Oberammergau	30,360	19,813	50,173
Oberau	7,013	3,909	10,922
Ohlstadt	16,135	550	16,685
Riegsee	1,254	120	1,374
Saulgrub	3,679	366	4,045
Seehausen a. Staffelsee	10,164	773	10,937
Spatzenhausen			
Uffing a. Staffelsee			
Unterammergau	5,880	30	5,910
Wallgau	13,282	1,667	14,950
合 計	597,090	147,235	744,235

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistische Berichte: Tourismus in Bayern Dezember und im Jahre 2011*, München, 2012/07/10, p. 22-3

表4 ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡における観光客の宿泊件数

	ドイツ国内からの 宿泊者による宿泊件数	国外からの 宿泊者による宿泊件数	合 計
Bad Bayersoien	57,805	2,724	60,529
Bad Kohlgrub	141,472	9,485	150,957
Eschenlohe	8,220	348	8,568
Ettal	62,385	13,129	75,524
Farchant	26,625	5,603	32,228
Garmisch-Partenkirchen M.	643,221	217,374	860,595
Grainau	305,231	37,957	343,188
Großwell			
Krün	326,012	31,182	357,194
Mittenwald, M.	209,099	19,944	229,043
Murnau a. Staffelsee, M.	133,685	13,908	147,593
Oberammergau	111,995	62,409	174,404
Oberau	16,073	7,674	23,747
Ohlstadt	84,482	1,173	85,655
Riegsee	4,448	343	4,791
Saulgrub	23,314	721	24,035
Seehausen a. Staffelsee	38,889	2,516	41,405
Spatzenhausen			
Uffing a. Staffelsee			
Unterammergau	10,556	113	10,669
Wallgau	66,904	5,108	72,012
	2,299,449	434,723	2,734,172

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistische Berichte: Tourismus in Bayern Dezember und im Jahre 2011*, München, 2012/07/10, p. 22-3

次に各自治体における宿泊施設と宿泊期間を〔表5〕で確認する。営業中の宿泊施設数においては、マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンが最も多いが、グラйнаウ、クリューン、マルクト・ミッテンヴァルト、オーバーアマーガウもそれに次いで多い。ベッドの稼働率では小規模自治体であるオールシュタット、クリューンが非常に高い

値を示している。平均宿泊期間においてもオールシュタット、クリューンまたザウルグルブなど小規模な自治体が長い傾向がある。

このことは、自然の景観を有する自治体においても、都市としての特徴が希薄である自治体ほど、長期滞在者が多くなる傾向があると捉えることができるであろう。

表5 ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡における宿泊施設と宿泊期間

	営業中の宿泊施設数	ベッドの稼働率	平均宿泊期間(泊)
Bad Bayersoien	23	27.2	4.7
Bad Kohlgrub	44	29.1	4.7
Eschenlohe	3	16.2	1.8
Ettal	9	37.0	2.7
Farchant	9	35.0	3.6
Garmisch-Partenkirchen M.	139	37.8	3.0
Grainau	84	33.7	4.3
Großweil	1		
Krün	64	48.2	4.7
Mittenwald, M.	70	31.1	4.3
Murnau a. Staffelsee, M.	21	39.9	3.7
Oberammergau	51	27.1	3.5
Oberau	6	26.0	2.2
Ohlstadt	5	60.9	5.1
Riegsee	3		3.5
Saulgrub	7	38.4	5.9
Seehausen a. Staffelsee	10	34.4	3.8
Spatzenhausen	1		
Uffing a. Staffelsee	1		
Unterammergau	4	22.9	1.8
Wallgau	30	24.6	4.8
合 計	585	35.0	3.7

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistische Berichte: Tourismus in Bayern Dezember und im Jahre 2011*, München, 2012/07/10, p. 22-3

2. ティロルのツークシュピッツェ観光空間

2-1. ティロル州の観光

オーストリアのティロル州は、古くから冬期のスキー客を吸引してきたが、近年では夏のリゾートとしての魅力もクローズアップされていることが指摘されている⁽⁷⁾。

「ティロル経済会議所」の刊行する『ティロル観光』を手掛かりにティロル州観光を概観すると、

- (1) 外国人観光客が9割以上を占めていること⁽⁸⁾
- (2) ティロル州において、住民一人当たりの宿泊件数が傑出しているのは、ランデック郡 (Bezirk Landeck)、シュヴァッツ郡 (Bezirk Schwaz)、ロイテ郡 (Bezirk Reutte)、キッツビュール郡 (Bezirk Kitzbühel) であること⁽⁹⁾
- (3) オーストリアにおける観光客の宿泊件数が最も多いのは、ティロル州であり、全体の34.3%を占めていること⁽¹⁰⁾
- (4) 観光部門において年間41億ユーロの付加価値生産が行われ、これはティロル州経済の18.4%に相当すること、また観光周辺産業も加えるとそれが24%に達すること⁽¹¹⁾

が確認できる。

ティロル州の観光客の動向について、1985年以降、5年ごとに概観すると、[表6] のようになる。夏期、冬期を通じた観光客数は、着実な増加を示してきたが、宿泊件数については必ずしも単調増加を示しているわけではない。

また、1990年までは、夏期宿泊者が冬期宿泊者を上回っていたが、1995年以降は逆転が生じ、この傾向は宿泊件数にも現れている。

表6 ティロル州における観光客の推移

年 度	宿泊者数			宿泊件数		
	冬 期	夏 期	当該観光年度	冬 期	夏 期	当該観光年度
1985	2,847,587	3,608,112	6,455,699	19,404,510	19,648,663	39,053,173
1990	3,447,026	4,285,912	7,732,938	20,598,669	21,863,706	42,462,375
1995	3,701,182	3,678,620	7,379,802	21,405,740	19,124,420	40,530,160
2000	4,150,994	3,617,668	7,768,662	22,400,614	17,404,601	39,805,215
2005	4,718,812	3,756,231	8,475,043	25,047,404	17,292,843	42,340,247
2010	5,012,779	4,304,613	9,317,392	25,241,489	17,784,386	43,025,875

(注) 冬期 (Wintersaison) とは、前年11月1日から当該年4月31日までの期間、夏期 (Sommerseason) とは当該年5月1日から10月31日までの期間、当該観光年度 (Tourismusjahr) とは前年11月1日から当該年10月31日までの期間を示す。(Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2009*, Innsbruck, 2010, p. 184)

(典拠) Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <http://www.tirol.gv.at/themen/zahlen-und-fakten/statistik/tourismus/> 11.07.2012

[表7] を基にティロル州における観光客の平均宿泊数をみると、1985年にはおよそ6泊であったが、以降漸減し、現在では4.6泊となっている。季節による傾向として、冬期滞在の方が夏期滞在よりも長期間滞在している。

表7 ティロル州における観光客平均宿泊数の推移

年 度	冬 期	夏 期	当該観光年度
1985	6.81	5.45	6.05
1990	5.98	5.10	5.49
1995	5.78	5.20	5.49
2000	5.40	4.81	5.12
2005	5.31	4.60	5.00
2010	5.04	4.13	4.62

(典拠) Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <http://www.tirol.gv.at/themen/zahlen-und-fakten/statistik/tourismus/>, 11.07.2012より作成。

ティロル州に形成されている観光連合 (Tourismusverband) のうち、年間宿泊件数が100万件以上に達しているものを [表8] にまとめた。これらの地域のほとんどが有数のスキー場を有している。

2011年度にティロル州全体では、4千2百89万件余りのべ宿泊があった。特徴的であるのは、そのうち91.3%が外国人による宿泊であったことである。そのなかで、ティロル・ツークシュピッツ・アリーナ (Tiroler Zugspitz Arena) は、145万件的宿泊があり、そのうち95.8%が外国人であった¹²⁾。

表8 ティロル州における観光連合別年間宿泊件数 (2011年度)

観光連合 (Tourismusverband)	合計宿泊件数	オーストリア人による 宿泊件数	外国人による宿泊件数
ティロル州合計	42,897,023	3,725,348	39,171,675
Ötztal Tourismus	3,506,964	199,279	3,315,685
Innsbruck/Feriendörfer	2,606,986	504,896	2,102,088
Paznau-Ischgl	2,451,392	113,575	2,337,817
Erste Ferienregim Zillertal	2,154,679	170,017	1,984,662
Mayrhofen	2,147,305	126,176	2,021,129
Serfaus-Fiss-Ladis	2,114,712	78,734	2,035,978
Osttirol	1,863,018	434,332	1,428,686

Seefeld	1,831,964	78,900	1,753,064
Wilder Kaiser	1,741,932	111,419	1,630,513
Stubai Tirol	1,706,161	68,551	1,637,610
Kitzbüheler Alpen-Brixental	1,523,432	165,273	1,358,159
Tiroler Oberland	1,449,157	60,470	1,388,687
Achsensee	1,440,442	111,622	1,328,820
St.Anton am Arlberg	1,361,092	115,559	1,245,533
Tiroler Zugspitz Arena	1,349,460	32,406	1,317,054
Tux-Finkenbergr	1,306,914	79,278	1,227,636
Zell-Gerlos, Zillertal Arena	1,237,185	62,782	1,174,403
Kitzbühel Tourismus	1,019,175	194,418	824,757

(注) ティロル州における観光連合のうち、年間宿泊件数が100万件以上の観光連合を抽出した。

(典拠) Land Tirol, Tourismusjahr 2011 – Nächtigungen nach den wichtigsten Herkunftsländern in: *Landesstatistik Tirol, Tourismusstatistik*, Innsbruck, 2012

2-2. ティロル・ツークシュピッツ・アリーナ (Tiroler Zugspitzarena)

ティロル・ツークシュピッツ・アリーナにおける外国人宿泊件数の内訳を示したのが〔表9〕である。ドイツからの宿泊者とその半数を占め、この地域はドイツ人のための観光空間を形成しているといえよう。

表9 ティロル・ツークシュピッツ・アリーナにおける外国人宿泊件数

起点国	年間宿泊件数	外国からの宿泊者全体に占める占有率(%)
ドイツ	683,783	51.92
オランダ	333,381	25.31
スイス	89,838	6.82
ベルギー	87,833	6.67
フランス	31,080	2.36
イギリス	13,698	1.04
イタリア	13,306	1.01

(典拠) Land Tirol, Tourismusjahr 2011 – Nächtigungen nach den wichtigsten Herkunftsländern in: *Landesstatistik Tirol, Tourismusstatistik*, Innsbruck, 2012

ティロル・ツークシュピッツ・アリーナに属している自治体は、すべてロイテ郡にあり、〔表10〕のようになっている。海拔が1,000m前後の高地にこれらの自治体は点在している。ドイツ側にあるツークシュピッツ地域観光共同体の自治体に類似した地形をなす。〔表2〕と〔表10〕をあわせてみることによって、バイエルンからティロルにかけて海拔が連続的に漸高していることがわかる。

表10 ティロル・ツークシュピッツ・アリーナの自治体

	人口	海拔(m)
Berwang	675	1,070
Biberwier	638	989
Bichlbach	801	1,079
Ehrwald	2,658	994
Heiterwang	529	994
Lermoos	1,101	994
Namlos	95	1,225

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2009*, Innsbruck, 2010, p. 36-7より作成

3. エウレギオ

1990年代にバイエルン州はティロル州と州際的に6つのエウレギオを形成してきた。

〔表11〕に記したエウレギオのうちで、エウレギオ・バイエリッシャーヴァルト＝ペーマーヴァルト＝ウンテレット・インは、4つのチェコの郡（Okres）、4つのオーストリアの郡、7つのバイエルンの郡と2つの特別市から構成されている。他の5つのエウレギオはすべてオーストリアとドイツの国境沿いに編成されている。ここでは、1998年に設置されたエウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデルに注目しよう。

表11 バイエルン州、ティロル州に関わるエウレギオ

エウレギオ	構成	設置年
EUREGIO Bayerischer Wald - Böhmerwald - Unteret Inn	4 tschechischen Okres (Prachatic, Český Krumlov, Klatovy und Domazlice), 4 österreichische Bezirke (Rohrbach, Urfahr-Umgebung, Freistadt und Perg) 7 bayerische Landkreis (Dessendorf, Cham, Freyung-Grafenau, Passau, Regen, Straubing-Bogen und Rottal-Inn) und 2 kreisfreie Städte (Passau und Straubing)	1993/94
EUREGIO Inn-Salzach	Österreich: Bezirke Braunau, Ried im Innkreis, Grieskirchen und Schärdin Bayern: Kommunen und Städte im Landkreis Altötting	1994
Euregio Salzburg - Berchtesgardener Land - Traunstein	Gemeinden aus dem Land Salzburg und den beiden Landkreis Berchtesgardener Land und Traunstein	
EUREGIO Inntal - Chiemsee - Kaisergebirge - Mangfall I	Bayern: Landkreis Rosenheim, Kreisfreie Stadt Rosenheim, Landkreis Traunstein Tirol: Bezirk Kufstein, Bezirk Kitzbühel; sowie LEADER Region "Pillersee"	1998
EUREGIO Zugspitze - Wetterstein - Karwendel	Regio-Werdenfels, Regionalentwicklung Außerfern, Regio Seefelder Plateau (SEP)	1998
EUREGIO via salina	Regio Allgäu, ERA/Regio Ausserfern, Regio Kleiwalsertal/Bregenzerwald	1997

(典拠) Interreg Bayern Österreich 2007-2013, Förderung, in interrete sub: http://www.interreg-bayaut.net/interreg_iv/foerderung.html, 23.07.2012

なお、欧州委員会（European Commission）は、2007年9月18日、2007年～2013年に関わるバイエルン州とオーストリアの間の国境を跨いだ協力計画を承認した。この計画は予算総額7,210万ユーロに上り、そのうち5,410万ユーロがヨーロッパ地域開発基金（英語表記 ERDF、ドイツ語表記 EFRE、フランス語表記 FEDER）から拠出される¹³⁾。

3-1. エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデル（Euregio Zugspitz-Wetterstein-Karwendel）

エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデルの国境を跨いだ自治体の共同体に対して、バイエルンの側では「社団法人レギオ・ヴェルデンフェルズ協会」（Verein Regio Werdenfels e.V.）が、ティロルの側では、「レギオ・ゼーフエルダー高原協会」（Verein Regio Seefelder Plateau）および「REA アウサーフェルン地域開発協会」（REA Ausserfern）が責任を担っている¹⁴⁾。

エウレギオの最高決定機関であるエウレギオ評議会（Euregio-Rat）は、20名からなり、10名が「社団法人レギオ・ヴェルデンフェルズ協会」から選出され、各5名が「レギオ・ゼーフエルダー高原協会」と「REA アウサーフェルン地域開発協会」から選出されている¹⁵⁾。その内訳を〔表12〕に示す。ここで評議会委員の選出母体を基準にみると、バイエルン州から10名、ティロル州から10名が選出され、両者は均衡している。

表12 エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデル評議会の構成

選出母体		エウレギオ評議会委員
「社団法人レギオ・ヴェルデンフェルズ協会」（Verein Regio Werdenfels e.V.）	ガルミッシュ＝バルテンキルヘン郡（Landkreis Garmisch-Partenkirchen）	郡長ハラルト・キューン（Landrat Harald Kühn）
	マルクト・ガルミッシュ＝バルテンキルヘン（Markt Garmisch-Partenkirchen）	第一市長トーマス・シュミット（1.Bürgermeister Thomas Schmid）

	マルクト・ミッテンヴァルト (Markt Mit-tenwald)	第一市長アドルフ・ホルンシュテイナー (1.Bürgermeister Adolf Hornsteiner)
	マルクト・ムールナウ (Markt Murnau am Staffelsee)	第一市長ミヒャエル・ラップ博士 (1.Bürgermeister Dr. Michael Rapp)
	ゲマインデ・バート・コールグルプ (Gemeinde Bad Kohlgrub)	第一町長ゲラルト・トレットナー (1.Bürgermeister Gerald Trettner)
	ゲマインデ・ファルヒヤント (Gemeinde Farchant)	第一町長マルティン・ヴォルケッツェター (1.Bürgermeister Martin Wolketzetter)
	ゲマインデ・グライナウ (Gemeinde Grainau)	第一町長アンドレアス・ヒルデブランド (1.Bürgermeister Andreas Hildebrandt)
	ゲマインデ・オーバーアマーガウ (Gemeinde Oberammergau)	第一町長アルノ・ヌン (1.Bürgermeister Arno Nunn)
	オーバーラント手工業者郡連合 (Kreishandwerkerschaft Oberland)	シュテファン・ツィルンギベル (Staefan Zirngibel)
	ガルミッシュ・パルテンキルヘン商工会議所委員会 (IHK - Gremium Garmisch-Partenkirchen)	ゲルハルト・ルーツ (Gerhard Lutz)
「レギオ・ゼーフェルダール高原協会」 (Verein Regio Seefelder Plateau)	ゲマインデ・ロイタッシュ (Gemeinde Leutasch)	町長トーマス・メスマー (Bürgermeister Thomas Mößmer)
	ゲマインデ・ライト・バイ・ゼーフェルト (Gemeinde Reith bei Seefeld)	町長ハネス・マルテ (Bürgermeister Hannes Marthe)
	ゲマインデ・シャルニッツ (Gemeinde Scharnitz)	町長イザベラ・ブラーハ (Bürgermeisterin Isabella Blaha)
	ゲマインデ・ゼーフェルト (Gemeinde Seefeld)	町長ヴェルナー・フリーサー (Bürgermeister Mag.Ing. Werner Frießer)
	ゼーフェルトオリンピック地区観光連合 (Tourismusverband Olympiaregion Seefeld)	マルクス・グラーフ (Dir. Mag. Markus Graf)
「REA アウサーフェルン地域開発協会」 (REA Ausserfern)	REA アウサーフェルン地域開発協会 (REA - Regionalentwicklung Ausserfern)	ヴィツェンツ・クナップ (Obmann Vizenz Knapp)
	ゲマインデ・ハイターヴァンク (Gemeinde Heiterwang)	町長ベアータ・ライヒル (Bürgermeisterin Beate Reichl)
	ゲマインデ・エーアヴァルト (Gemeinde Ehrwald)	町長マルティン・ホーエネック (Bürgermeister Martin Hohenegg)
	ティロル・ツークシュピッツ・アリーナ観光連合 (Tourismusverband Tiroler Zugspitzarena)	ヘルマン・オーバーライター (Komm.-Rat Hermann Oberreiter)
	ティロル経済会議所 (Wirtschaftskammer Tirol)	グラツィエラ・ヘアツォーク (Graziella Herzog)

(典拠) Interreg Bayern-Österreich 2007-2013, Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, Euregio-Rat, in interrete sub: <http://www.euregio-zwk.org/de/organisation/2/euregio-rat.html>, 21.07.2012

同様に、エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデル幹部会構成を [表13] で確認すると代表がバイエルン州のガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡から、副代表2名がティロル州の2つのゲマインデから選出されている。残りの構成員はバイエルンから3名、ティロルから2名が選ばれ、ここにおいても、2つの州に均衡が見られた。

エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデル評議会と幹部会の構成は、地域の自治体、地域の経済団体によって構成され、国境を越えて（むしろ州を越えて）官民一体の地域開発計画が推進されていることが分かる。

表13 エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデル幹部会 (Euregio Präsidium)

代表郡長ハラルト・キューン (Präsident Landrat Harald Kühn)	ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡郡長 (Landrat Landkreis Garmisch-Partenkirchen)
副代表ヴェルナー・フリーサー (Vizepräsident Mag. Ing. Werner Frießer)	ゲマインデ・ゼーフェルト町長 (Bürgermeister der Gemeinde Seefeld)
副代表マルティン・ホーエネック (Vizepräsident Martin Hohenegg)	ゲマインデ・エーヴァルト町長 (Bürgermeister der Gemeinde Ehrwald)
トーマス・シュミット (Thomas Schmid)	マルクト・ガルミッシュ・パルテンキルヘン第一市長 (1.Bürgermeister der Marktgemeinde Garmisch-Partenkirchen)
アンドレアス・ヒルデブランド (Andreas Hildebrand)	ゲマインデ・グラйнаウ第一町長 (1.Bürgermeister der Gemeinde Grainau)
ゲルハルト・ルーツ (Gerhard Lutz)	ガルミッシュ・パルテンキルヘン商工会議所委員会第一議長 (1.Vorsitzender IHK-Gremium Garmisch-Partenkirchen)
トーマス・メスマー (Thomas Mößmer)	ゲマインデ・ロイタッシュ町長 (Bürgermeister der Gemeinde Leutasch)
ヴァインツェンツ・クナップ (Vinzenz Knapp)	REA アウサーフェルン地域開発協会会長 (Obmann REA Regionalentwicklung Ausserfern)

(典拠) Interreg Bayern-Österreich 2007-2013, Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, Euregio Präsidium, in interrete sub: <http://www.euregio-zwk.org/de/organisation/3/euregio-praesidium.html>, 21.07.2012

3-2. エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデルのプロジェクトとヨーロッパ地域開発資金

すでにヨーロッパ地域開発基金の援助が行われているエウレギオ・少額資金プロジェクトを [表14] に示した。これらの計画は地域の経済振興を目的としつつも、その手段が観光客誘致と関わりがあるものが多数を占める。

少額資金プロジェクト (Kleinprojektfonds) とは、最大2万5千ユーロまでの企画に対してEFREが最大60%までの資金援助を行うもので、計画地域の市民、組織、制度間の国境を跨いだ接触を改善することとする¹⁶⁾。

表14 エウレギオ・ツークシュピッツ＝ヴェッターシュタイン＝カルヴェンデル少額資金プロジェクト (Kleinprojektfonds Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel) (Genehmigungen 2008-2011)

年度 (Jahr)	プロジェクト名 (Projekttitle)	プロジェクト代表機関 (Projektträger)	ヨーロッパ地域開発基金 (EFRE-Mittel) 単位€
2009	ヤコブの道準備計画 (Vorprojekt Jakobsweg)	Gemeinde Leutasch	5,760
2009	アルテンフィールファルトの祭り (Fest der Artenvielfalt)	Verein Plattform Artenvielfalt Österreich	11,903
2009	シュネー・エクスプレス (Schnee - Express)	TVB Tiroler Zugspitzarena	3,614
2009	夏期青年の祭典 (Jugendkult - Sommerakademie)	Markt Garmisch-Partenkirchen	10,902
2009	アルペン地域会議 (Alpenregionstreffen)	Gebirgsschützenkompanie Ohlstadt	2,730
2009	シャモアオリンピック (Gamsbartolympiade)	Markt Mittenwald	3,759
2009	ロイテ・ガルミッシュ・ギャラリー計画 (Galerieprojekt Reutte Garmisch)	Künstlerbund GAP e.v.	592
2009	国境を越えた博物館ガイド (Grenzübergreifender Museumsführer)	Landkreis Garmisch-Partenkirchen	1,010
2009	木彫りシンポジウム (Holzbildhauersymposium)	Bad Bayersoien	12,086
2009	螺旋蠟燭 (Wachsstöck)	Museum Aschenbrenner	9,910
2010	第2回国境を越えた安全の日 (2. Grenzüberschreitende Sicherheitstage)	Kreisfeuerwehrverband Garmisch-Partenkirchen	19,456
2010	国境を越えた顧客雑誌 (Grenzüberschreitendes Gästemagazin)	TVB Tiroler Zugspitzarena	14,994
2011	ガルミッシュ＝パルテンキルヘン／ゼーフェルト体験博物館予備計画 (Vorprojekt Erlebens-Museen Garmisch-Partenkirchen / Seefeld)	Markt Garmisch-Partenkirchen	6,528

2011	カルヴェンデルにおける自然情報センターの国境を越えた協力 (Grenzüberschreitende Kooperation der Naturinformationszentren im Karwendel)	Karwendelbahn AG	5,855
2011	「ミッテンヴァルト鉄道100周年」マルティンスヴァント・ヴェッターシュタイン区間 (Zwischen Martinswand und Wetterstein "100 Jahre Mittenwaldbahn")	Markt Mittenwald	15,000

(典拠) Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, Kleinprojektefonds Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, (Genehmigungen 2008-2011) 2/10

2012年5月11日にレーアモース (Lermoos/Tirol) おいて開催されたエウレギオ・ツークシュピッツ=ヴェッターシュタイン=カルヴェンデル幹部会は、2010-2012助成期間について、6件の新しいプロジェクトを決定した。プロジェクトの経費は総額14万ユーロであり、そのうち、60%が「ヨーロッパ地域開発基金」(Europäischer Fonds für Regionale Entwicklung) (EFRE) から助成を受ける⁽¹⁷⁾。

これらの計画は、休暇を過ごす観光客のための仕掛けであり、それが地域開発を促すと考えられる。

表15 2010-2012年度期新規助成計画 (KPF-Periode 2010-2012)

Projektname	Leadpartner	Projektpartner
「アウサーフェルン・ヴィルトシャフツマイレ・メッセ」及び「ヴェルデンフェルス・メッセ」における共同出展 (Euregio Zelt "Wirtschaftsmeile Außerfern"/"W.I.R. in Werdenfels")	Werbe- und Ausstellungsver-ein Reuttener Bezirksmessen	Dt. Gewerbeverband Landesverband Bayern e.V. - OV Garmisch-Partenkirchen
テーマ道路・幽霊溪谷の拡張 (Erweiterung Themenweg Geisterk-lamm)	Gemeinde Leutasch	Markt Mittenwald
ロイザッハ自転車専用道路における標識の設置 (Loisach-Radweg: Beschilderung von der Quelle bei Lermoos bis Großweil)	Ferienregion Zugspitzland	Tourismusverband Tiroler Zugspitz Arena
アマーガウアー・アルペン自然公園のための枠組み条件の分析 (Analyse der Rahmenbedingungen für einen Naturpark Ammer-gauer Alpen)	Ammergauer Alpen GmbH	Verein Naturpark Tiroler Lech
文化・音楽領域におけるシンポジウム (Grenzüberschreitende Klangwelten)	Gemeinde Bad Bayersoien	Schnitzschule Elbigenalp
ミッテンヴァルトバイオリン博物館およびアプザムバイオリン博物館の整備 (Geigenbau in Bayern und Tirol - Koop. Der Museen Mittenwald/Absam)	Markt Mittenwald	Gemeinde Absam

(典拠) Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, KPF-Periode 2010-2012, in interrete sub: <http://www.euregio-zwk.org/de/projekte/kpf-periode-2010-2012.html>, 20.07.2012より作成。訳語はプロジェクト内容を反映させたため、ドイツ語の表記とは一致しない場合もある。

4. バイエリッシェ・ツークシュピッツ鉄道

4-1. バイエルンからツークシュピッツェへの公共交通手段

バイエルン側からツークシュピッツェ山頂に至る交通手段は

- ガルミッシュ=パルテンキルヘン (DBのガルミッシュ=パルテンキルヘン駅に隣接) からグライナウにいたる「粘着式鉄道」(Reibungsbahn)
- グライナウからアイプゼーを経て山頂下にある氷河レストラン・ゾンアルピン (Gletscherrestaurant SonnAlpin) 直下のツークシュピッツ高原 (Zugspitzplatt) に至る「アプト式鉄道」(Zahnradbahn)
- 氷河レストラン・ゾンアルピンと山頂を結ぶロープウェイ (Seilbahn)、——これを氷河鉄道 (Gletscherbahn) と呼ぶ——

から成っている。さらに

- アイプゼーと山頂を結ぶ「アイプゼー・ロープウェイ」(Eibsee-Seilbahn) を利用するルートもあるが、これらの輸送手段はすべてバイエリッシェ・ツークシュピッツ鉄道・登山鉄道株式会社 (Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn Aktiengesellschaft Garmisch-Partenkirchen) が経営している⁽¹⁸⁾。これらの駅の標高を、[表16] に示

した。

表16 ツークシュピッツ鉄道および氷河鉄道における主要駅の標高

駅名	標高(m)
ガルミッシュ＝パルテンキルヘン駅	705
グライナウ駅	751
アイブゼー駅	1,008
ツークシュピッツ高原駅	2,588
山頂駅	2,950

(典拠) Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn AG, Daten und Fakten, in interrete sub: http://www.zugspitze.de/de/service/ueber_uns/daten-fakten.htm, 29.07.2012

粘着式鉄道区間とアプト式鉄道区間の直通運行を可能にする併用駆動車両は、1987年に2編成、2006年にさらに2編成導入され、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンからツークシュピッツ高原まで車両交換なしに乗車できる⁽¹⁹⁾。

4-2. バイエルン・ツークシュピッツェ観光空間における山岳軌道建設の歴史

ツークシュピッツェに至る鉄道建設に関して、最初の認可申請の試みは、1899年に成されたが、バイエルン政府はこれを拒否した。その後もいくつかの計画が浮上したがいずれも実現には至っていない。

ティロル側からツークシュピッツェに至るロープウェイが完成した1926年には、クロイツェック鉄道 (Kreuzeckbahn) が、バイエルン最初のロープウェイとして完成をみている。

1928年、粘着式鉄道区間とアプト式鉄道区間とを組み合わせたツークシュピッツェに至る鉄道建設を建設する計画に対して認可が下りた。建設主体は、ベルリン・ローカル線・発電所総合株式会社 (Allgemeine Lokalbahn- und Kraftwerke AG Berlin)、AEG (AEG Berlin) および南ドイツ信託株式会社 (Süddeutsche Treuhandgesellschaft AG München) のコンソーシアムであり、このコンソーシアムによってバイエリッシェ・ツークシュピッツ鉄道株式会社 (Bayerische Zugspitzbahn AG) が設立された。

この年、マルクト・パルテンキルヘンによって、資本金100万ライヒスマルクのヴァンク鉄道株式会社が設立され、翌年からロープウェイの営業が開始された。(マルクト・パルテンキルヘンとマルクト・ガルミッシュの合併はまだ実現していない)⁽²⁰⁾

4-3. バイエリッシェ・ツークシュピッツ鉄道・登山鉄道株式会社 (Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn Aktiengesellschaft Garmisch-Partenkirchen)

バイエリッシェ・ツークシュピッツ鉄道・登山鉄道株式会社の株式 (額面1ユーロ) は、2007年以降、マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンが100%の株式を所有している。そのうち、12,140,000株が普通株、2,000,000株が優先株である⁽²¹⁾。

同社監査役会の構成は [表17] のようになっている。

表17 バイエリッシェ・ツークシュピッツ鉄道・登山鉄道株式会社の監査役会構成

議長 トーマス・シュミット (Vorsitzender Thomas Schmid)	Garmisch-Partenkirchen	1. Bürgermeister, Markt Garmisch-Partenkirchen
副議長 ヴォーダン・リヒトメス (Stell. Vorsitzender Wodan Lichtmeß)	Oberau	Werkleiter Gemeindewerke Garmisch-Partenkirchen
ヴァルター・エヒター (Walter Echter)	Garmisch-Partenkirchen	Förster, Forstamt Garmisch-Partenkirchen
ヤーコ・エディンガー博士 (Dr. Jako Edinger)	Innsbruck	Unternehmensberater, ETB Tourismusberatung Ges. m.b.H, Innsbruck
ジモーネ・エーアマン (Simone Ehrmann)	Garmisch-Partenkirchen	Arbeitnehmervertreterin, Verwaltungsangestellte
クラウス・フィッシャー (Klaus Fischer)	Farchant	Arbeitnehmer-Vertreter, Disponent

トーマス・グラゼガー (Thomas Grasegger)	Garmisch-Partenkirchen	Textilbetriebswirt, Trachten & Modehaus GmbH & C. KG, Garmisch-Partenkirchen
アントン・ホーファー (Anton Hofer)	Oberammergau	Arbeitnehmer-Vertreter, Maschinist
アンドレアス・フッター (Andreas Hutter)	Garmisch-Partenkirchen	Studiendirektor, Freistaat Bayern, Werdenfels-Gymnasium, Garmisch-Partenkirchen
トニー・カメラー (Toni Kammerer)	Garmisch-Partenkirchen	Geschäftsfeldverantwortlicher Filmenkundebank, Akademie Bay. Genossenschaft, München
クリスティアン・ノイロイター (Christian Neureuther)	Garmisch-Partenkirchen	Geschäftsführer, Mittermaier-Neureuther GmbH, Garmisch-Partenkirchen
アレクサンダー・ヴァグナー (Alexander Wagner)	Garmisch-Partenkirchen	Arbeitnehmer-Vertreter, Werkmeister

(典拠) Unternehmensregister Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn Aktiengesellschaft Garmisch-Partenkirchen, in: Elektorische Bundesanzeiger, 02.12.2008, 4/10

バイエリッシュ・ツークシュピッツ鉄道・登山鉄道株式会社は、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンからツークシュピッツェにいたる地域の登山電車およびロープウェイ、マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン内のロープウェイ、またそれらの登山電車とロープウェイに付属するレストラン、キオスクを経営している。

地域別の登山電車、ロープウェイ利用者数を [表18] に示した。ツークシュピッツ地域およびガルミッシュからグライナウに至るクラシック地域に観光客の流れが集中し、パルテンキルヘン側にあるヴァンク地域は利用者が比較的少ない。また、ツークシュピッツ地域およびクラシック地域においては冬期のスキー客が夏期の観光客を大幅に上回っている一方、ヴァンク地域は夏期の利用者が多数を占めている。

表18 登山電車、ロープウェイの利用者数 (2007観光年度)

ツークシュピッツ地域 (Zugspitzgebiet)	冬期 2006年11月～2007年4月	277,476
	夏期 2007年4月～同年10月	197,912
	小計	475,388
	ティローラー・ツークシュピッツ 鉄道からのスキー客	55,916
合計	531,304	
クラシック地域 (Classic-Gebiet - Hausberg, Kreuzeck, Osterfelder)	冬期 2006年11月～2007年4月	247,644
	夏期 2007年4月～同年10月	97,077
	合計	344,721
ヴァンク地域 (Wankgebiet)	冬期 2006年11月～2007年4月	15,884
	夏期 2007年4月～同年10月	67,941
	合計	83,825

(典拠) Unternehmensregister Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn Aktiengesellschaft Garmisch-Partenkirchen, in: Elektorische Bundesanzeiger, 02.12.2008, 5/10, 6/10より作成

5. ティローラー・ツークシュピッツ鉄道

ティローラー・ツークシュピッツ鉄道は、時速35kmのゴンドラ式ロープウェイである。ティロル州エーアヴァルト (Ehrwald) の海拔1,225m地点 (Talstation) からツークシュピッツェの2,950m地点 (Bergstation) を結んでいる²²⁾。

オーストリアの側からツークシュピッツェに至る鉄道が完成し、開通式を祝ったのは1926年7月5日のことであった。(当時は、2805m地点を終点としていた。) しかし、1930年にバイエルン側において、アイプゼーから頂上直下にあるシュネーフェルナーハウスまでアプト式鉄道が開通し、1931年にシュネーフェルナーハウスから山頂に至る

ロープウェイが完成すると、オーストリア側のツークシュピッツ鉄道は経営困難に陥った。オーストリアのツークシュピッツ鉄道は1933年に株式をバイエリッシェ・ツークシュピッツ鉄道に売却することとなった。第二次大戦後、1945年に再び、ドイツ資産の凍結によってオーストリアの管理下に戻り、1952年には輸送能力の増加を、1954年には高速化を進めた。

1956年には、エーアヴァルト (Ehrwald) に本社を置くティローラー・ツークシュピッツ鉄道株式会社が設立された後、1958年にはティロル州がその51%の株式を取得し、設備の近代化を進めた。1962年には終着駅 (Bergstation) にあったカムホテル (Kammhotel) が火災によって崩壊した。1990年、ティロル州は、財政的な理由から株式をツイラタラー氷河鉄道有限合資会社 (Zillertaler Gletscherbahn GmbH & Co KG) に売却し、この状況は今も変わっていない。1991年にツークシュピッツェ山頂に直結する新しいロープウェイが完成したが、2003年には起点駅 (Talstation) 火災によって、ロープウェイが損壊した。2003年8月13日、再建が完了し、現在に至っている。

現在、本社をヒントルクス (Hintertux) に置くツイラタラー氷河鉄道グループに属しているロープウェイは、ティローラー・ツークシュピッツ鉄道の他、ラストコーゲル鉄道 (Rastkogel Bahnen)、フィンケンベルガー牧草地鉄道 (Finkenberger Almbahnen)、エーアヴァルダール牧草地鉄道 (Ehrwalder Almbahn) であるが、いずれもスキー客の運搬を主な目的とする。

小括

ツークシュピッツェ観光空間は、ドイツ、オーストリアの国境を跨いではいるが、むしろバイエルン州とティロル州に跨った州境空間と言った方が適切であるかもしれない。

それは連続した地形によって同じ性格をもった観光空間を形成し、冬期のスキーと夏期の山岳・高原レジャーを提供している。ドイツ人が比較的長期に滞在するという意味においても州境を超えた観光空間が形成されていると考えられる。エウレギオ・プロジェクトはこれを資金的に支える機能をもつ。

冒頭、引用したケストナー『ふたりのロッテ』は、バイエルン側にあるガルミッシュ、グラйнаウ、バーダー湖、アイブ湖に達し、さらにはティロル側のエーアヴァルト、レーアモースを経て再びアイブ湖、ガルミッシュへとハイキング (Wanderung) する場面である。

ガルミッシュもグラйнаウもエーアヴァルトもレーアモースもツークシュピッツェを眺望するひとつの空間である。

注

- (1) ツークシュピッツェ初登頂については、諸説あるが厳密に確認されているのは、1820年8月27日、レヒャシャウ (Lechaschau) 在住の測量技師であり陸軍少尉となったヨゼフ・ナウス (Josef Naus) であった。(Hiebeler, T., *Zugspitze - Von der Erstbesteigerung bis heute*, München, 1985 et Ritschel B. et al., *Faszinierende Zugspitze*, München, 2007)
- (2) 筆者の造語である「ツークシュピッツェ観光空間」(Tourismusraum Zugspitze) と観光地域 (Tourismusregion) のひとつとしての固有名詞ツークシュピッツ地域 (Zugspitz-Region) とは、表記が異なることを、あらかじめ指摘しておく。
- (3) ヨーロッパの都市観光については、拙稿「都市観光の定量比較」跡見学園女子大学『マネジメント学部紀要』第11号、2011年参照。
- (4) イタリアにおける観光客の動向においても、都市観光は滞在期間が短く、自然景勝地においては滞在期間が長いことが確認されている。(拙稿「イタリアにおける外国人観光事情——ローマ観光を事例として——」跡見学園女子大学『マネジメント学部紀要』第13号、2012年)
- (5) バイエルン州の地方自治体においては、シュタット (Stadt) と狭義のゲマインデ (Gemeinde) の中間に位置するマルクト (Markt あるいは Marktgemeinde) がある。本稿では、Kreis Garmisch-Partenkirchen をガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡と呼び、Markt Garmisch-Partenkirchen をマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンと呼ぶ。
- (6) Das Zugspitzdorf Grainau, Urlaub in Graunau, in interrete sub: <http://www.grainau.de/de>, 28.08.2012
- (7) Scharr, E. et Steinicke, E., *Tourismus und Gletscherschigebiete in Tirol: Eine vergleichende geographische Analyse*, Innsbruck, 2011
- (8) Wirtschaftskammer Tirol, *Tourismus in Tirol*, 2.Auflage, Innsbruck, 2011, p. 4
- (9) Wirtschaftskammer Tirol, *Tourismus in Tirol*, 2.Auflage, Innsbruck, 2011, p. 5 通常、オーストリアにおける Bezirk は郡と呼ばれている。
- (10) Wirtschaftskammer Tirol, *Tourismus in Tirol*, 2.Auflage, Innsbruck, 2011, p. 6
- (11) Wirtschaftskammer Tirol, *Tourismus in Tirol*, 2.Auflage, Innsbruck, 2011, p. 11

- (12) Arena は、ドイツ語では [are:na] (闘技場、舞台) であるが、わが国でしばしば用いられている英語表記の発音「アリーナ」をここでは用いる。
- (13) European Union, Regional Policy, Operational Programme 'Germany (Bavaria) – Austria', in interrete sub: http://ec.europa.eu/regional_policy/index_en.htm, 28.08.2012
- (14) Interreg Bayern-Österreich 2007-2013, Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, in interrets sub: <http://www.euregio-zwk.org/de/zielsetzung/6/was-ist-euregio.html>, 20.07.2012
- (15) Interreg Bayern-Österreich 2007-2013, Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, Euregio-Rat, in interrets sub:<http://www.euregio-zwk.org/de/organisation/2/euregio-rat.html>, 21.07.2012 REA アウサーフェルン地域開発協会は、1995年に設立され、ロイテ県に属する37のゲマインデから構成され、ロイテ県の開発を促進し、共通のプラットフォームを作ることを目的とする。(Regionalentwicklung Ausserfern, Informationen zum Verein, in interrete sub: <http://www.allesausserfern.at/rea/regionalentwicklung/regionalentwicklung>, 01.10.2012)
- (16) Die Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, Kleinprojektfonds, in interrete sub: <http://www.euregio-zwk.org/de/foerderung/14/kleinprojektfonds.html>, 22.10.2012
- (17) Euregio Zugspitze-Wetterstein-Karwendel, KPF-Periode 2010-2012, in interrete sub: <http://www.euregio-zwk.org/de/projekte/kpf-periode-2010-2012.html>, 20.07.2012
- (18) Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn AG, Daten und Fakten, in interrete sub: http://www.zugspitze.de/de/service/ueber_uns/daten-fakten.htm, 29.07.2012 なお、日本語表記において Bahn はすべて鉄道と表記した。
- (19) Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn AG, Daten und Fakten, in interrete sub: http://www.zugspitze.de/de/service/ueber_uns/daten-fakten.htm, 29.07.2012
- (20) Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn AG , Meilensteine, in interrete sub: <http://www.zugspitze.de/static/cms/downloads/Meilensteine.pdf>, 29.07.2012 et Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn AG, Daten und Fakten, in interrete sub: http://www.zugspitze.de/de/service/ueber_uns/daten-fakten.htm, 29.07.2012
- (21) Unternehmensregister Bayerische Zugspitzbahn Bergbahn Aktiengesellschaft Garmisch-Partenkirchen, in: Elektorische Bundesanzeiger, 02.12.2008, 3/10
- (22) 以下の記述は Pizzini, M., *Wunder der Technik – Tiroler Zugspitzbahn*, Innsbruck, 2006、Tiroler Zugspitzbahn, Chronik + technische Daten, in interrete sub: <http://www.zugspitze.at/zugspitzbahn/de/chronik--daten.html>, 10.06.2012 および Zillertaler Gletscherbahn GmbH, Unsere Seilbahnfamilie, in interrete sub: <http://www.hintertuxergletscher.at/de/service-partner/54/Chronik+Geschichte.html>, 30.07.2012による。